	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
崇徳	0	0	0	0	0	0	0	2	×	2

矢 福尾、山木 - 林

矢掛高校の先発は1年生右腕の福尾(井原中)

- 1回表、矢掛高校の攻撃。相手の投手の好投により三者凡退。
- 1回裏、崇徳高校の攻撃。福尾が上々の立ち上がりを見せ、三者凡退に抑える。
- 2回裏、崇徳高校の攻撃。一死から中前打を放たれ出塁許す。だが林(真備東中)が盗塁を刺しチャンスを作らせない。
- 4回裏、崇徳高校の攻撃。先頭が失策により出塁。次打者の犠打が野選となり、一・二塁。しかし、次打者の犠 打を、三塁でアウトとし、一死一・二塁。このピンチは福尾が踏ん張り、無失点。
- 5回表、矢掛高校の攻撃。ここまで完全に抑えられていた打線は、四番:林が安打を放ち出塁。続く三澤大地(真備東中)は左前打で続き、無死一・二塁。続く原(総社東中)が犠打を決め、一死二・三塁とチャンスを作る。しかし、後続が続かず無得点に終わる。
- 6回表、矢掛高校の攻撃。一死から福尾が左前打を放ち出塁をする。続く三澤魁太(真備中)の内野ゴロで走者 が入れ替わり二死一塁。ここで盗塁を決めチャンスを作るが、無得点。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。高見(小北中)、常國(美星中)と連続代打を送るが、チャンスメイクできない。
- 8回裏、崇徳高校の攻撃。ここで矢掛高校の投手は山木(美星中)に交代。先頭に左越二塁打を放たれ出塁を許す。次打者の犠打が野選となり一・三塁とチャンスを与えてしまう。続く打者の内野ゴロは、三塁走者を本塁でタッチアウト。一死一、二塁から、代打を内野ゴロに抑え二死二・三塁。しかし、次打者の内野ゴロが痛恨の悪送球となり2点を奪われる。
- 9回表、一死から代打: 竹井(美星中)が左前打を放ち出塁。ここで牽制が悪送球となり二塁へ。続く多賀圭吾 (矢掛中)の犠打で二死三塁。まず1点がほしい場面ではあったが、次打者が倒れ、試合終了。

矢掛高校は全国大会常連の崇徳高校に0-2で敗れた。今日の試合は相手を二安打に抑えながら失策から2失点となった。しかし、攻撃では盗塁や犠打を多く決めることができよかったと思う。守備の面でも、よく守れていた場面も多かったように思う。今回の試合でたくさんの課題を得ることができた。これからの練習で修正をし、今シーズンの残り試合でもたくさんの課題を発見していってほしい。

(文責:馬越 夢亜)

新チームの戦績 20 勝 13 敗 3 分